

【出エジプト記 24 章】「主の栄光は、イスラエル人の目に

TLCCC FRH

は、山の頂で燃え上がる火のように見えた。」(17 節)

主の栄光の前に立つモーセの姿です。語られるままに雄牛を主に捧げ、その血の半分を祭壇に注ぎかけました。「見よ。これは、これらすべての言葉に関して、主があなたがたと結ばれる契約の血である。」モーセは長老 70 人と共に山に行き、モーセだけが山に登り栄光の神が現われる時の情景が描かれています。光、火、煙、雲、雷、雹、角笛の音などは神の栄光を現します。(出エジプト 19 : 16~20)

エデンの園以来、神ご自身が現われ語りかける時に、物々しい形で現われています。罪深い人間に全知全能の神様が現われるという事は本当にすごい事です。(日本人でも、昔は顔を上げて天皇を見る事が出来なかったです。神様にお会いするというのはそれどころではありません。)アブラハムが契約を受ける時、モーセが率いたイスラエルの民に昼は雲の柱、夜は火の柱となり、主の臨在が現われ、またシナイ山で十戒を授かった時など事あるごとに栄光の神が現われています。そして新約時代になると、イエス様がこの世にご降臨され、洗礼を受けられた時も、「これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。」と主のご栄光を現しておられます。「イエス様”ご自身が神のご臨在、神の栄光の現われです。何をすることも主のご臨在を求め、何を第 1 にすることは非常に大切な事です。「だから、神の国とその義とを先ず第 1 に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらの物はすべて与えられます。」

今年の御言葉は「主のわざ、恐るべきこと」を見ると語られました。教会全体にも素晴らしいみわざが多く表れました。チェコで預言の本が翻訳されたり、白馬に台湾の牧師ご夫妻が来られたり、郡山のファミリー・ホームも、現実的には困難な中、神様の奇蹟的なみ手によって完成に至り、来春には開所式が持たれます。カンボジアへのチーム派遣に今年は FRH 教会からも加わり教会全体の恵みが多く表わされています。また個人的にも多くの主のわざが現われています。今回イスラエルチームに参加する方々の中には、経済的な奇蹟を体験した方、また末期のがんが癒されて参加されるのです！み声新聞や雲の間にある虹誌などに多くの証しがあります。時は迫り、とうとうパウロ秋元牧師著の「せかいのおわり」が発売されました。なおなお主のご臨在を求め、今取り上げられている問題、戦争、災害、難民の問題、同性婚などの問題に聖書的な立場に立ち、正確に聞き従って新しい年の祝福を待ち望みましょう。

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重



Siloam

2015 年 10 月 25 日 No.864

(シロアム:遣わされた者 ヨハネ 9 : 7)

今年のみ言葉 **あなたとともにいるこの民はみな、主のわざを見るであらう。わたしがあなたとともに行動することは 恐るべきものである。**

(出エジプト 34 : 10)



主の十字架クリスチャンセンター The **L**ord's **C**ross **C**hristian **C**enter

<http://tlcccrh.astone-blog.jp/>